



写真/文 青沼 豊晶

# ALPS PRESS

長野県塩尻市塩尻町260番地 TEL.0263-52-1150

2012年 3月 27日

35号



今年は、日本海側では記録的な積雪だったようです。信州桔梗ヶ原も最低気温が連日-10℃近い寒い冬となりました。

しかし、春分の日も過ぎると良くしたもので、昼間の日射しは、いよいよ春の気配です。自社農園では剪定作業がようやく終わり、誘引作業の真最中です。剪定作業で今シーズン、どんな樹形にして、どこに房をつけようかということを考えながら、不必要な枝を切り落とした枝を架線に結び付けます。

さらに日射しに春色が増すと、ぶどうたちは揚水期を迎えます。一步一步確実に芽吹きは近づいています。



揚水期:この時期、活動を始めた根が、土中から水を吸い上げます。幹を通して枝の隅々まで行きわたり、剪定した枝の切り口から水滴がこぼれ落ちます。



誘引



剪定作業:2月29日



新圃場:3月26日

今シーズンの収穫を想像して剪定しました。大変ですが、楽しい作業です。

新圃場が完成しました。今春、メルロー等の苗を植栽します。